



4月

たけおクリニック通信 第94号

総院長のひとりごと

4月になりました。新しい年度の始まりです。

『新しい』という繋がり、今回は新しい薬のお話をさせてください。

まず『全く新しい機序から生まれた・・・』『糖尿病を根治できるのでは・・・』など今まで何度か耳にされたことがあるかもしれません。それらの物質はどうなったのでしょうか？

実はそのほとんどは、たった1回偶然成功したもの、ある特別な条件下(すごく高い血糖や異常な温度など)でしか働かないもの副作用が酷くなどの理由で発売が中止され忘れられてしまっているのです。

無論、その副作用等を乗り越えるためにさらに研究等を重ねる場合もあります。例えば、京都大学のIPS細胞や小野製薬のオブシーボは、どちらも粘り強い追加の研究開発でその副作用を克服し成功したものです。

実際、本年に入って「Cell Metabolism」著明な雑誌では「ハルミン」という物質がヒトのβ細胞を低率で生産するのに役立つ、血糖コントロールを改善するという研究を発表されております。この研究の成功を期待しつつ、いつの日か薬剤などが上梓される日を待つばかりです。

当院も9年目となりました。これも皆様のおかげと感謝しております。更に高津にも分院を展開致しました。

初心を忘れずこれからも従業員一同努力を重ねてまいりますので、ご指導よろしくお願い致します。

少し熱が出て扁桃腺が晴れる風邪といつもより優しくなった花粉症が続いています。体調に注意され、無理なくお過ごしください。

院長 拝

新しい年度の始まりです。今年は新しい年号に変わったり、GW10連休でどうなる？など話題に事欠かない最近です。当院のGWですが、診療があります。ご確認の上来院をお願いできればと思っています。

3月末から、新しい管理栄養士が入職しました。以前より、研修会や様々なイベント等で一緒になる機会はあったのですがこの度縁があり、非常勤での入職となりました。第2・第4週の土曜日と合わせて平日も栄養指導ができるようになりました。また、医療事務にも新しいスタッフが加入しました。人数が増えてパワーアップです。

当院は4月で開業9年目を迎えることができました。

皆様とのご支持をいただけるよう、日々取り組んでいきたいと思っています。

今年度もよろしくお願いいたします。

看護師Sのひとこと



新しい元号が発表され、平成も残すところわずかになりました。発表前は平成30年度の次を2019年度と記したりしていましたが、これでスッキリするのでしょうか。

テレビでも平成を振り返る番組がいくつも見られますね。私の平成と言えば…まずは、子どもから大人になったことですかね！(昭和生まれです)30年は長くてもう記憶も薄れているところがありますが…。

スタッフも新しい顔ぶれが加わり、新年度どうぞよろしくお願い致します!!